

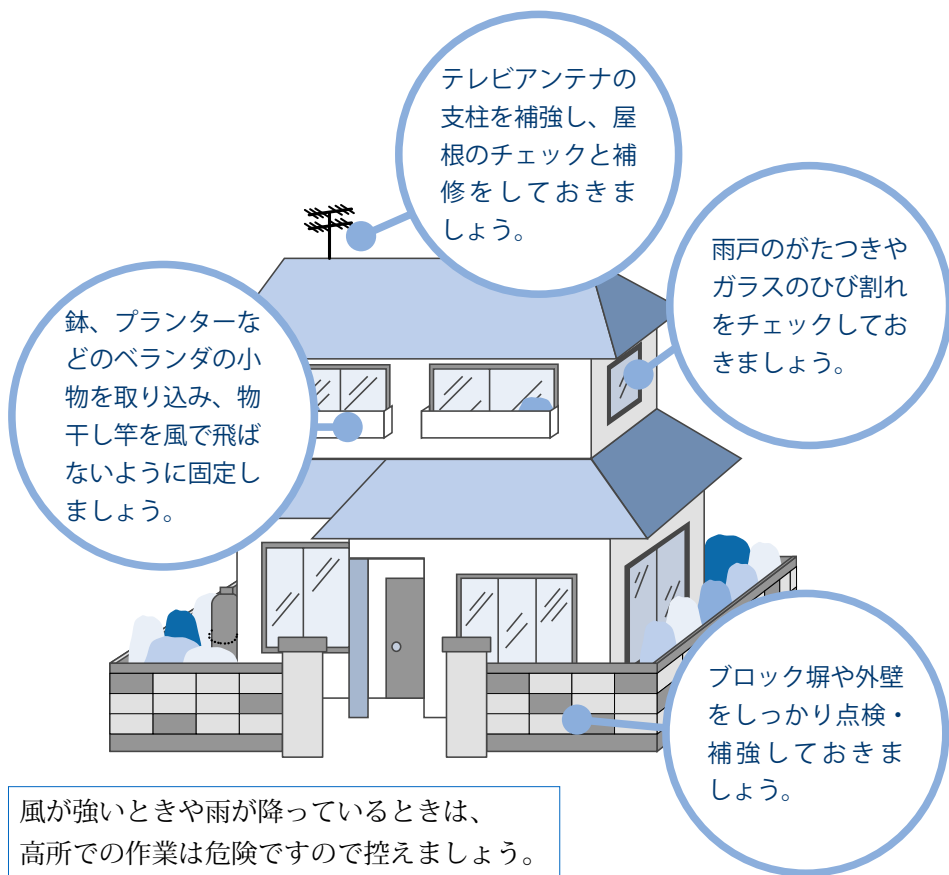


# 風水害に備え、想定外を乗り越えよう

風水害は事前に予報があり、対策を立てる余裕があるので、私たちの心構え一つで被害を少なくすることができます。台風や豪雨などの風水害に備えて、日ごろから、家や周囲の点検をして、必要な箇所の修理、補強をしておきましょう。

総務課安全防災係 ☎ 34・2059

## 家の危険箇所をチェックしておきましょう



風が強いときや雨が降っているときは、高所での作業は危険ですので控えましょう。

## 想定外の風水害に備えよう

近年の風水害は、「観測史上〇番目」といった従来の想定を超えた記録的な被害が出る可能性があります。風水害は事前に、気象予報で分かるので事前に対策を立てることが出来ます。

まずは、家の危険箇所をチェックし、必要に応じて修理や補強をしておきましょう。そのうえで、実際に災害に襲われたときにどのように行動するか、家族と話し合っておきましょう。

## 雷が鳴ったらすぐに避難しよう

5月は、落雷の観測数が例年の約7倍に当たる約72万回に達し、この落雷による被害が相次ぎました。

グラウンド、屋外プール、堤防や砂浜、海上などの開けた場所や、山頂や尾根などの高い所などでは、人に落雷しやすくなるので、できるだけ早く安全な空間に避難してください。

## 雷に遭遇した場合は安全な空間へ避難

鉄筋コンクリートの建築物、自動車（オープンカーは不可）、バス、列車の内部は比較的安全な空間です。また、木造建築の内部も基本的に安全ですが、

Vol. 30

町長日記

尖閣諸島



田原本町長 寺田 典弘

石原慎太郎東京都知事が4月中旬突然「あの島を買うことに内定しました」とワシントンで発表した。「あの島を一応東京都が取得して、守ろうと思っています」と言うことだが、では具体的に誰がどうやって守ろうというのか。まさか派出所を置いて警視庁の警察官を常駐させるわけにもいかないだろうし、尖閣諸島を自国の領土だと主張する中国が本気で侵攻してきた時には、あまりにも無力すぎる。軍備を持たない東京都の抑止能力には限りがある。そんな一抹の不安はあるが、物議をかもしうことを覚悟の上で「国がやらなければならない、東京がやらざるを得ない」との気概には共感できる。私は石原都知事が投じた一石を支持する。

これに対し丹羽宇一郎中国大使が英紙のインタビューで尖閣諸島の購入計



# 今月の話題

皆さんの生活に関する制度やイベントなどを紹介するコーナーです。

## 避難場所一覧表（長期にわたる避難生活の場所）

避難場所	対象自治会
田原本中学校	堺町、南町、新地、大門東、大門中、大門西、祇園町、茶町、戎通2、戎通3、新木、九品寺柿木原、柳町、島の町、三笠、南三笠
田原本小学校	郭内、八幡町、根太口、三輪町、味間町、材木町、市町、本町、戎通1、小室、小室東、魚町、旭町、八尾、新八尾第1、南八尾、西八尾、八尾池之内、新町、中八尾
北小学校	法貴寺
東小学校	大木、西大木、伊与戸、笠形、蔵堂、為川南、笠形第1、阿部田、味間
南小学校	八条、南千代、千代公苑
平野小学校	新薬王寺、西竹田、十六面、薬王寺、南薬王寺、満田、平野、みどりの団地、みどりの北
青垣生涯学習センター	阪手北、阪手西、新阪手
旧保健センター	阪手南、ピアッツアコート one、南阪手グリーンタウン、阪手根太
北中学校	西代、今里、鍵、西鍵、小阪、石橋団地
中央体育館	西井上、東井上、平田、為川北、金沢、大安寺、西大安寺
第二体育館	佐味、大綱、金剛寺、松本
磯城野高等学校	殿町、幸町、室町1、室町2、室町3、宮古、黒田、富本、西新町、保津
(旧) 志貴高等学校	八田、唐古
高等養護学校	多、宮森、笠縫
県立教育研究所	矢部、秦楽寺、九品寺

自主的に避難する場合は、事前に総務課安全防災係（☎ 34-2059）へご連絡ください。

### 福祉避難所

特別養護老人ホーム「田原本園」 老人保健施設「サンライフ田原本」 ふれあいセンター



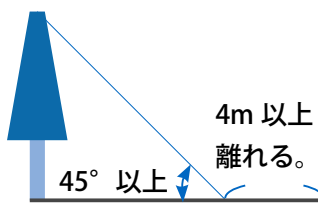
◀ 6月2日、田原本小学校にある約30mの木に落雷があった。切り裂かれた木は衝撃の強さを物語る。

すべての電気器具、天井・壁から1m以上離れば更に安全です。

**安全な空間に避難できない場合の対応**

近くに安全な空間が無い場合は、電柱、煙突、鉄塔、建築物などの高い物体のてっぺんを45度以上の角度で見上げ、4m以上離れた範囲に退避します。高い木の近くは危険ですから、最低でも木のすべての幹、枝、葉から2m以上は離れてください。

また、姿勢を低くして、持ち物は体より高く突き出さないようにします。雷の活動が止み、20分以上経過してから安全な空間へ移動します。



画について「実行された場合、日中関係に極めて深刻な危機をもたらす」との見解を示したとされる。1972年の国交正常化以降構築してきた関係を危機にさらしかねず、「過去数十年の努力を無にできない」と主張した。過去数十年の努力というのは日本が中国に対し多額のODAと教科書や靖国神社参拝に対する内政干渉に譲歩してきたことをさして言っているのか。

また丹羽氏は習近平国家副主席に対し、国内で尖閣諸島購入表明を支持する意見が多数を占めることに「日本の国民感情はおかしい」「日本は変わった国なんですよ」と述べていたという。おかしいのは丹羽氏の考えであり、変わっているのは丹羽氏の価値観だ。

中国は、尖閣諸島について既に核心的利益と言ってはばからない。聖徳太子以来、日本は「和を以て貴しとなす」国民性である。だから相手と対立した時でも、自分が一歩引けば相手も一歩引くと考える。しかしこの考えが通用するのは日本人同士だけである。世界では自分が一歩引けば、相手はそこに一歩踏み込んでくる。これが世界の常識である。

丹羽氏は「ビジネスの関係にも影響を及ぼす」と警鐘を鳴らしたという。丹羽氏が重視しているのは国益なのかそれともご自身の社益なのか。お金で日本人の魂を売ってはならない。「君国売りたまふことなかれ」